

もしもの時に、掛けて安心 交通災害共済に加入(更新)を

平成八年中に横越町で発生した交通事故は、死亡事故はなかったものの、前年より一四件多い七三件、傷者数は前年より三九人多い一〇七人となり極めて憂慮すべき事態となっています。交通災害共済は、もしもの時に備えて、新潟県下一二市町村が共同で運営する助け合い制度です。

現在、本町の加入者は、七、四七四人で、加入率は七二・六％で、前年度より二ポイント減少しています。

一方、平成七年度の共済見舞

金の請求額は、二五件で、見舞金は、三六一万円で、年会費より見舞金が若干下回っている程度となっています。

平成九年度交通災害共済加入申込書を二月中に各家庭に直接郵送します。家族みんなで加入の更新・新規加入されますようお願いいたします。

二月下旬まで加入申込書と一人五〇〇円を添えて、囑託員、隣組長へ申し込みください。

◆加入できる人 横越町に居住する人

◆年会費 五〇〇円(途中加入)

- ◆共済期間 毎年四月一日から翌年三月三十一日まで
- ◆見舞金の対象となる交通災害道路上における自動車など交通に伴う人身事故で実治療七日以上
- ◆請求期間 事故発生から一年以内
- ◆加入手続き 二月中に申込書を郵送します。一人当たり五〇〇円を添えて囑託員、隣組長に申し込みください。
- ※ 詳しくは、配布されますリーフレット、または役場住民課の係にご相談ください。

共済見舞金は

会員又はその遺族の請求に基づき共済見舞金等級表の等級に応じて支給します。

共済見舞金等級表

等級	災害の程度	金額
1等級	死亡	120万円
2等級	自動車損害賠償保障法施行令別表の等級区分第1級の各号に掲げる障害	70万円
3等級	自動車損害賠償保障法施行令別表の等級区分第2級の各号に掲げる障害	40万円
4等級	治療を要した期間が7月を超え、かつ入院40日以上を含む実治療日数が110日以上の傷害	18万円
5等級	治療を要した期間が6月を超え、かつ入院30日以上を含む実治療日数90日以上の傷害	15万円
6等級	治療を要した期間が5月を超え、かつ入院21日以上を含む実治療日数75日以上の傷害	12万円
7等級	治療を要した期間が4月を超え、かつ入院14日以上を含む実治療日数60日以上の傷害	10万円
8等級	治療を要した期間が3月を超え、かつ入院7日以上を含む実治療日数45日以上の傷害	8万円
9等級	治療を要した期間が2月を超え、かつ入院通院の実治療日数30日以上の傷害	6万円
10等級	治療を要した期間が1月を超え、かつ入院通院の実治療日数が15日以上の傷害	4万円
11等級	入院通院の実治療日数7日以上の傷害	2万円

歳末たすけあい募金実績額

区	分	金額(円)
目標	額	550,000
実績	額	743,876
達成	率	135.2%

慰問先内訳

種別	施設(世帯)	対象者(人)	配当額(円)
養護老人ホーム	1	2	4,000
特別養護老人ホーム	6	15	30,000
身障者療護施設	2	2	4,000
精薄者厚生施設	3	6	12,000
救護施設	1	2	4,000
医療保護施設	5	16	32,000
身障者(児)	61	61	305,000
低所得世帯	1	1	3,000
一人暮らし老人	48	48	240,000
ねたきり老人	9	9	45,000
ねたきり老人介護者	9	9	45,000
諸経費			19,876
合計	146	171	743,876

歳末たすけあい募金

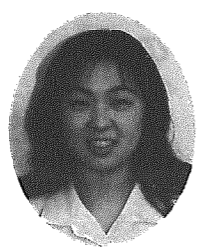
ご協力に

感謝します

皆様からご協力いただきました歳末たすけあい募金につきましては、お蔭様で目標を達成することができました。深く感謝申し上げます。浄財は、左記のとおり百七十人の方々を対象に慰問金を渡し大変喜ばれました。今後ともよろしくお願いいたします。

我が町の かんばん娘(シリーズ①)

今月より、町内で活躍されている元気でハツラツとした女性を対象として、広報で紹介していきます。



増渕美環子さん(横越中) (27歳、A型、やぎ座)
山崎製パン株式会社新潟工場のかんばん娘
短大卒業後、会社に勤めて五年目の彼女は、総務課でお客さんの電話対応のほか事務処理に頑張っています。

町長賞は佐藤守さん(新潟市)

第7回景観再発見事業

一月十日に第七回景観再発見写真コンテストの審査会が、役場で開催されました。
今回の作品のテーマは「川」
町内外の二十八名の方から昨年の十作品上回る百二点の応募があり、日本写真家協会の弓納持

福夫先生はじめJA亀田郷みなみ、商工会、北方文化博物館、新潟フジカラー、新潟日報社などの関係者が審査にあたった結果、「阿賀野川の朝」と題した作品を応募された佐藤守さんが町長賞を受賞しました。
審査の講評としては、「橋や

川は、新しくてきた新横雲橋等を構図的にうまく使った作品が多くみられたが、北方文化博物館の部門では、建物自体は上手く撮影されているが、そこに訪れ、文化に触れた際の人の喜びや驚きの表情を取り入れた作品が欲しかった」と述べられました。

今回より北方文化博物館長賞が新たに設けられ、二十一名が入賞しましたが、町長賞以外の入賞者は次のとおりです。
なお、第七回景観再発見の入賞作品は、二月二十七日まで北方文化博物館の屋根裏ギャラリーで展示されていますので、ぜひご覧ください。



審査委員のみなさんより絞り込まれる作品

観光協会長賞
別所 春義(沢海)
野瀬山信夫(沢海)
JA亀田郷みなみ組合長賞
伊藤 静雄(新潟市)
北方文化博物館長賞

佐藤 守(新潟市)
富士フィルム賞
梅沢 岩一(新潟市)
新渕フジカラー賞
市村 文雄(横越)
優秀賞
榎並 政秋(亀田町)
坂内 富一(新潟市)
羽下 賢治(五泉市)
梅沢 岩一(新潟市)
入選
伊藤 栄蔵(沢海)
村山 雅人(新潟市)
本間 一人(横越)
野瀬山信夫(沢海)
藤井三津夫(横越)
佳作
梅沢 岩一(新潟市)
吉井 健夫(村松町)
矢川 正樹(新潟市)
伊藤 静雄(新潟市)
野瀬山信夫(沢海)

ボランティアグループ
愛の手
登録会員募集

安心して、迎えられる高齢社会をつくるため、あなたの愛の手をお貸しください。

・横越町老人福祉センターでのボランティア活動などご都合のつく時間内で自由に参加できます。
(週1回・月1回・不定期の参加など)

問い合わせ先
☎385-3481 (本望ヨノ子)
☎385-4321 (町老人福祉センター)